

特集

## 夏に読みたい おすすめ図書

### 目次

夏に読みたいおすすめ図書

参考図書紹介

図書館からのお知らせ

学科推薦図書コーナー新設

夏の企画展示

夏休み貸出が始まります

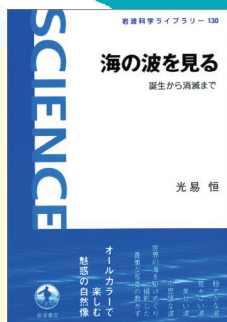
電子リソースの利用方法

編集後記



# 夏に読みたい おすすめ図書

今号は「夏」をテーマに、図書館(スタッフ)からのおすすめ図書をご紹介します。  
夏の企画展示(5P)の図書もあわせて館内で展示していますので、この機会にぜひ  
ご利用ください。暑い夏をより楽しんでいただける一冊となりますように！



岩波書店, 2007.4  
(請求記号 452.5||M)

## 『海の色を見る：誕生から消滅まで』光易恒著

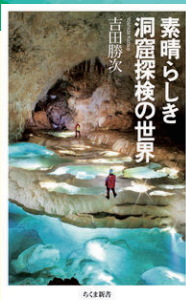
約40年にわたって海の色を研究してきた著者が撮影した波の写真を、海の色誕生から消滅に至る一生として配列した一冊。さざ波、風波、三角波、破波、うねり等、様々なかたちの波が写真と合わせてわかりやすく解説されています。風のエネルギーを吸収して生まれ、太陽の光を反射して輝く。様々な波を見ていると、それぞれ異なった波の音が聞こえてくるようで、とにかく海が見たい！そんな気持ちにさせられる本でもあります。



創元社, 2016.2  
(請求記号 291.62||O)

## 『ひつじの京都銭湯図鑑』大武千明著

旅先の温泉もいいけれど、身近な銭湯めぐりもまた楽し。京都市内に100軒以上ある銭湯の中から、場所や設備をテーマに著者が選んだ17軒(湯?)。建設工学を専攻した著者が描くイラストがお見事！2階部分をぱかっと開けた俯瞰図やいろんな角度からの外観図・内観図。建物や備品の注目ポイントもたくさん紹介され、銭湯愛にあふれた銭湯図鑑&ガイドです。暑い夏、この本片手に銭湯であれこれを楽しみながらさっぱりしてみては？



筑摩書房, 2017.10  
(請求記号 454.66||Y)

## 『素晴らしき洞窟探検の世界』吉田勝次著

狭い通路や水中で死の恐怖を味わっても、未踏空間を発見する喜びには代え難く、今まで入った洞窟は国内外含め1000以上。テレビ出演も多い探検家が洞窟探検の魅力を熱く語る一冊。探検を疑似体験する章では著者が長年調査を行う洞窟を舞台に、洞窟の探し方や何十メートルもある縦穴の下降方法、地底でのベースキャンプ生活などを図・写真入りで解説。また、心身を極限まで追い込んで挑んだ世界の洞窟を紹介している。巻末の洞窟壁画研究者との対談も興味深い。



新潮社, 2019.8  
(請求記号933.7||L)

## 『インスマスの影：クトゥルー神話傑作選』 H・P・ラヴクラフト著

後にクトゥルー神話として体系化される「宇宙的恐怖」を描いたラヴクラフトの傑作選。タイトルに並ぶワードは、近年ではTRPGやソーシャルゲーム、ライトノベルで知った人も多いだろう。その人気にあやかっただけで2010年代から新訳が複数出版されている。不可解で理不尽で人知を超えた恐怖の対象は、今となっては映画や小説、ゲームによって身近になってしまった。20世紀初頭に生まれ、後のホラージャンルに多大な影響を残す原点を知る良い一冊だ。



筑摩書房, 1998.4  
(請求記号 914.6||S)

## 『遠い朝の本たち』 須賀敦子著

1953年にパリ・ローマへ留学後、長くイタリアに住み、帰国後に大学で教鞭をとる傍ら61歳で作家デビュー。自身の体験を滋味豊かな文章で描いた著者が、道しるべとなった本との出会いを綴ったエッセイです。「本の世界が夏空の雲のように幾層にも重なって湧きあがり、その子自身がほとんど本になってしまう」少女期を経て、人生を通して求め、受けた読書のよこびに触れながら、ゆっくりと気になる本を見つけてみてください。



白揚社, 2021.2  
(請求記号 468||D)

## 『家は生態系：あなたは20万種の生き物と暮らしている』 ロブ・ダン著, 今西康子訳

人間の住む家には、身近な場所に20万種を超す生き物が住み着き、複雑な生態系を作りあげている。それらが私たちの健康や暮らしに害を及ぼすのか、徹底的に除菌すると生態系はどうなるのか。家の生態学研究からわかった屋内生物の役割と、上手な付き合い方を教えてくれる一冊です。読み終えたら、これまで見てきた家の風景が一変するかもしれませんよ。



新潮社, 2002.3  
(請求記号 913.6||S)

## 『官僚たちの夏』 改版 城山三郎著

1960年代の高度経済成長期における通商産業省(当時)の異色の官僚の物語である。モデルがいる。元通商産業事務次官の佐橋滋である。経済官僚として固い信念を持ち、歯に衣着せぬ言動と猛烈な仕事の進め方であった。人事院公務員研修所が若手行政官への推薦図書としてこの本を挙げている。当時と今では全く社会環境は異なっており、また、実際のモデルがいる異色の官僚の物語を人事院が推薦図書としていることに興味をそそられた。

(参考)人事院公務員研修所 推薦図書 <https://www.jinji.go.jp/kensyusyo/books/books.html>





# 参考図書紹介

## 『ベトナム・カンボジア・ラオス・ミャンマー (世界の食文化:第4巻)』 石川 智士

東南アジアを初めて訪れたのは今から20数年前である。空港から出ると熱帯特有の湿った暑さとともに、香辛料の匂いに包まれた。車のクラクションにタクシーの客引き、物売りに観光ガイドが混在し、日本では経験することの無いエネルギーに圧倒されながらもワクワクしたことをよく覚えている。

東南アジアの国々の変化はとても速い。本書でドライマティーニが出てこなかったとされるマジェスティックホテルのラウンジも、最近ではしっかりしたカクテルを提供してくれる。2005年に出版された本書は、記述内容が少し古い部分があるかもしれない。しかし、食事はかなり頑固で、現地の家庭の味はあまり変わらない。野草がたっぷり入ったベトナム料理、カンボジアの魚の香草焼き、肉と魚のミンチを使ったラオスのラープ、どれも私の好きな東南アジア料理である。渡航前に現地では何を食べようか?ぜひ、思いを巡らしてほしい。(和食文化学科 教授)



森枝卓土著, 農山漁村文化協会,  
2005.1  
(請求記号 383.8||S||4)

本巻は  
「なからぎ展示コーナー」、  
その他(シリーズ全21巻)は  
「シラバス参考図書コーナー」  
に配架中です

## 学科推薦図書コーナーを新設しました

シラバスに掲載されている参考図書と、先生方からご推薦いただいた学習基本図書をまとめて配架した「学科推薦図書コーナー」を館内の府大コーナーに新設しました。授業等にぜひご活用ください。



### シラバス参考図書

- 請求記号順に並べており、学内者のみ貸出できます。
- 図書館ホームページに図書リストを掲載しています。

こちらから▶



### 学科推薦図書

- 8月以降に、先生方からご推薦いただいた図書を学科別に配架する予定です。

※新設にともない、下記の資料について書架移動をしましたのでご注意ください。

「教職・教科書(府大関係図書)」府大コーナー → 2階書庫 I

「書庫大型」2階書庫 I → 地下1階書庫



## 夏の企画展示

ただいま企画展示コーナーでは、幽霊や妖怪にまつわる本、怖い民話や小説を展示しています。

暑さも本番の京都の夏、涼みついでに図書館へどうぞ。

※京都学・歴史館（一般閲覧席）にて共通テーマで資料を展示中です。併せてぜひご覧ください。

**期間** 2023年7月1日(土)～9月30日(土)

**場所** 2階フロア開架雑誌棚上のスペース

**テーマ** 暑さを忘れる怖い本



### ● 展示図書リスト（抜粋）

書名	著者名	出版者	出版日付	請求記号
もののけの夏：江戸文化の中の幽霊・妖怪：特集展示	人間文化研究機構国立歴史民俗博物館編	人間文化研究機構国立歴史民俗博物館	2019.7	388.1  K
幽霊：近世都市が生み出した化物（歴史文化ライブラリー：433）	高岡弘幸著	吉川弘文館	2016.9	388.1  T
妖怪学新考：妖怪からみる日本人の心（講談社学術文庫：[2307]）	小松和彦 [著]	講談社	2015.7	388.1  K
幽霊とは何か：五百年の歴史から探るその正体	ロジャー・クラーク著 / 桐谷知未訳	国書刊行会	2016.7	147.6  C
怪談・奇談（講談社学術文庫：[930]）	小泉八雲著 / 平川祐弘編	講談社	1990.6	933.6  H
大人もぞっとする原典『日本昔ばなし』（王様文庫）	由良弥生著	三笠書房	2002.4	388.1  Y
江戸川乱歩短篇集（岩波文庫：緑(31)-181-1）	千葉俊二編	岩波書店	2008.8	913.6  E
本当は怖い京都の話	倉松知さと著	彩図社	2015.5	291.62  K

## 夏休み貸出が始まります

**対象者** 学部生・大学院生・教職員等

**実施期間** 2023年7月21日(金)～9月9日(土)

**返却期限** 2023年10月10日(火)

**貸出冊数** 学部生・大学院生 12冊まで  
上記以外の本学関係者 6冊まで

4回生・大学院生は  
特別貸出も使えます！

6冊 1ヶ月まで  
(合計18冊貸出可)



## 電子リソースの利用方法

### レポート作成時に便利！ Japan Knowledge Libの便利機能

日本最大級のオンライン辞書・事典データベース「Japan Knowledge Lib」。『日本大百科全書』『日本国語大辞典』『現代用語の基礎知識』『国史大辞典』『新編 日本古典文学全集』など、日本が誇る辞書、事典、叢書、雑誌類の70冊以上を横断検索することができます。調べ物の途中で知識を拡張する「Knowledge Searcher」、レポートへの引用時に便利な「引用元挿入機能」は、特におすすめの機能です。欲しい情報が素早く検索でき、レポート作成をサポートする便利な機能をご活用ください。

Knowledge SearcherをONにし、  
本文の語句をなぞるだけで  
すぐに検索できます

引用元挿入機能  
本文(20文字以上)を  
コピー&ペーストすると、  
引用元が自動挿入されます

Japan Knowledge Lib  
の利用はこちら▼

### 編集後記

第242号の特集は「夏に読みたいおすすめ図書」です。大学生の読書離れについてよく耳にしますが、読書は知識の獲得や思考力の向上に役立つことが多く、新たな視点を得る機会ともなります。読書の楽しみやメリットを再発見するために、まずは手に取りやすいおすすめ図書から読書を始めてみてはいかがでしょうか。本との出会いにつながるきっかけになればとの思いを込めて今号をお届けします。(Y.U.)

### 撮影note

表紙@滋賀県高島市  
ライダーや観光客で大賑わいのメタセコイア並木ですが、平日の昼間はひっそりとした雰囲気撮影を楽しめます！特に太陽が真上に行く12時が、全体に太陽が差し、新緑が輝いて見えます！ぜひ足を運んでみてください！（府大写真部・加藤宏汰）

『なからぎ』京都府立大学図書館報 242号 ISSN:1344-5561

2023年7月発行 編集発行人:小林啓治

発行所:京都府立大学附属図書館 〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5

TEL) 075(703)5128~5131 FAX) 075(703)5192

HP) <https://www2.kpu.ac.jp/toshokan/toshokan.html>

Twitter) アカウント名:京都府立大学附属図書館 (@kpu\_library)

▼図書館HP

▼Twitter

